

国学院大学学報

平成25年 6月 第614号 定期号(毎月10日発行) 1部20円

「昔の卓」
金曜日、書齋の卓に
咲き満ちて、
■かにかにか。■
紫陽花の君
(優さへな)
釈 遥空

祭儀
▽大破(豊越の歌)
6月29日(土)
午後4時 神殿
▽月次祭
7月1日(月)
午前10時 神殿

平成25年度一般入試結果

昨年度は、人間開発学部「子ども支援学科」が開設され、5学部13学科体制となって迎えた初めての入試であった。依然として、受験生の「安定志向」「地元志向」「国立志向」「実学志向」の強い中、また全国的に見れば、「文低理高」の逆風の中で、本学の一般入試志願者数が、4年連続で2万人台を維持したことは、本学が一定の評価を受けている証左といえるだろう。

＝3面統計資料参照

一般入試志願者数は20203人と一昨年度と比べ、652人減の対前年比96.9%となった。2万人以上の志願者を4年連続で集めたという意味では、安定した傾向をみせており、5学部の文系大学としては健闘しているといえるだろう。全国の私立大学約600校で見れば、明治・早稲田・日本・法政・立命館など大規模大学にはかなわないものの、全体で36位という位置を占めている。

◆制度別
志願者が減少した主な要因は、V方式(大学入試センター試験利用型)における入試を受験生が避けたいこと、一因と考えられる。一般入試A・B・C日程の総志願者数は、既存の学科については前年度をやや超える人数を確保し、これに新設の子ども支援学科の上積みがあったため、前年比103.2%となった。

日程別に見ると、2月上旬のA2教科・B日程の3制度で志願者増。これに対し中国文学科はA3教科・B日程で志願者増となったものの、増加分の合計はわずか27人にとどまり、全体では前年比83.3%であった。入学定員が15名増となった外国語文化学科では志願者増が期待されていたが、増加したのはC日程(6名増)のみで、全体では前年比75.4%と文学部では唯一の70%台であった。国際・外国語系の人気は減少傾向にはないため、減少の理由を精査し、適切な対応が求められる。史学科はA得意・A2教科・B日程の3制度で志願者増。B日程の志願者数の伸びは、志願者速報公開当初は倍増を期待させるほどの勢いがあり、3月上旬のC日程は、B

名誉教授の称号を3氏に

国学院大学は、平成25年3月に退職した、元文学部教授の千田義光氏、広川忍氏、元神道文化学部教授の大原康男氏の3氏に、平成25年4月1日付で名誉教授の称号を贈ることとした。授与式は、渋谷キャンパス若木タワー一学長室で、6月6日午後0時10分から行われた。



千田義光氏

広川忍氏

大原康男氏

逆風の中、2万人台を維持

日程と同水準の志願者数を確保していた平成17年度以降、ほぼ減少の一途を辿っており、志願者数は対前年比92.5%の1247人となった。推薦系を中心に早めに入学を決定する者の多い現状を考えると、3月まで受験勉強を続ける受験生は少ないものと考えられる。

◆学部学科別
文学部全体では対前年比92.6%と減少したが、これは同77.2%と大幅減となったV方式の影響が大きいため、他の学部についても同様のことがいえる。そうした中でも、偏差値が比較的に高い日本文学科と史学科はそれぞれ前年比96.7%、97.1%と減少幅は比較的小さく、健闘した。日本文学科は、A3教科・

は全学科・専攻中最も低い62.1%にとどまったが、法律の専門職に就くことへの不安がこの数字に表れたものと考えられる。また、同専攻はA2教科・B日程で募集を行わないという制度上の制約もあり、受験生確保の方策はなかなか難しい。政治専攻はV方式が前年比83.6%と前年度に引き続き低調であり、その後

近年人気が高く、大手予備校の偏差値でも日本文学科と史学科に引けを取らない存在となっている哲学科は、全学的には大幅減のV方式で前年比94.4%、入試全体でも同92.0%と比較的健闘した。神道文化学部は、V方式を含む全制度で前年比約90%と140%と安定的に志願者を積み上げ、全体で同101.0%となった。21年度から2年連続で増加、翌年から2年連続で減少と波はあるが、一般入試において大崩れしていない。法学部は、一昨年度の58人減など減少傾向が続いていたが、法律専攻がA日程のすべてとB日程の4制度で増加し、113.5%とようやく下げ止まりをみせた。法律専門職専攻

スマホをかざすと学報が動く!
かざすAR
ダウンロードと使い方
アプリをダウンロード(無料)

- iPhoneは「App Store」、Android端末は「Google Play」を開き「検索」をタップ。
- 検索窓に「かざすAR」と入力し検索。
- 検索結果から「かざすAR」を選択します。
- 「iPhone」「無料」ボタンを押すと「インストール」と表示され、インストールボタンをタップするとパスワード入力画面が表示されます。ご自分の「Apple ID」とパスワードを入力し「OK」ボタンを押すと、自動的にインストールされます。「Android」「インストール」ボタンをタップするとダウンロードが始まり「インストール済み」と表示されると完了です。
- 位置情報を利用しますか?と表示されるので「OK」ボタンを押します。数秒立ってカメラモードになり、画像を読み取るようになります。

ご利用端末について

- ◇iOS 4以上を搭載したiPhone、iPadおよびAndroid OS2.2以上を搭載したAndroidに対応しています(一部対応していない端末もあります)。
- ◇ダウンロードは無料ですが、通信に費用がかかる場合があります。
- ◇通信環境によって、写真にかざした後、コンテンツが再生されるまで時間がかかる場合があります。

QRコードを読み込める機種では右のQRコードからかざすARの無料アプリを入手できます。

左のマークが付いた写真などにスマホをかざしてみよう

◆今後の展望
今年度は、子ども支援学科も大学入試センター試験利用を開始し、全学部学科の足並みが揃う入試となる。V方式については、入学検定料の減額、併願割引制度の導入も実施される(4面参照)。こうした入試制度上の変更・改革と、本学の教育における取り組みや努力が相まって、さらなる志願者増となることを期待したい。また、全国的に見れば、法学部や経済学部への人気はやや回復する傾向にあり、こうしたよい流れを背景に、本学への志願者が増え、本学に対する強い志向性と高い学力を保持した者が入学してくることを期待したい。(入学試験委員長 山西治 男)

人間開発学部は、平成21年度の開設以来志願者増が続いていたが、今年度は既存の2学科については全体で前年比89.5%と初めに減少に転じた。初等教育学科は、子ども支援学科の開設に伴い、幼稚園教諭・保育士志願者がさらに流れ、減少に転じることが予想されている。また、国の幼保一体化の方針により、幼稚園教諭にとどまったV方式を含めると保育士免許の「併有」が、前年比89.9%は、まれば、併有」を可能と

神殿鎮座記念祭を斎行

第83回神殿鎮座記念祭(斎主・加藤元茂法人事務局長)が、5月1日午前11時から渋谷キャンパス神殿で斎行され、坂口吉一理事長、赤井益久学長はじめ本法人傘下諸学校の役職員・学生などが参列した。晴天の下、本学教職員、学生が奉仕して祭典は行われ、神道文化学部学生によって「浦安の舞」が奉納された。



みはるかすもの

6月4日、サッカー日本代表はオーストラリア戦で引き分け、W杯ラッシュ大会の出場権を得た。5大会連続出場の大快挙に加え、初の国内スタジアムでの出場決定で、さうに盛り上がりさせた▼サッカー低迷国であった日本のサッカー文化の浸透とともに、問題も顕在化した。渋谷駅ハチ公前は世界一有名な交差点といわれるが、いつの頃からかサッカー日本代表サポーターの歓喜を寄せる場所となり、ここのマナーが問題になっていく▼先日の試合終了後も通常の数倍以上の人波で交差点が溢れた。警備隊は早くから対策を講じたが、サポーターの増加は止まらない▼交通への影響も出始めたその時、マイクからの一声があった。「警察官も心の中では同じように喜んでいます。皆さんは12番目の選手です。クリーンといわれる日本代表選手のように、交通ルールを守りましょう」後に「DJボリス」と呼ばれた彼の発声で人波は落ち着き、大きな事故もなかったそうである▼人は心の動物であるとともに、対話にも長けている。そのため対話が不足すると心を閉ざし、相手に対する嫌悪をかける。かつて他国のサッカーでは、死傷者が出る暴動にまで発展することが度々あった。人が人を憎む、そこには他者理解の欠如がある▼社会は他者との共存の世界である。交差点で話から、人として常に他者への理解を忘れぬよう、心と対話を意識したい。

平成24年度決算

平成24年度学校法人国学院大学決算は、監事および監査法人の監査を経て、5月29日に開催された第1回理事会で承認、同日開催の第1回評議員会に報告、了承されましたので、以下にご説明します。

資金収支計算書

資金収支計算書は、当該会計年度中の全体的収入および支出の内容と資金の類未を明らかにするものです。

収入には借入金収入などの負債となる収入なども含まれ、また支出には経費のほか資産を形成する資本的支出および借入金返済支出なども含まれています。従って資金収支計算書には、当該期間中の資金取引が全て網羅されています。

文中、表の金額は、説明のため百万円未満を四捨五入等調整し、百万円単位で表しています。

表1 資金収支計算書 (法人全体) 平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

収入の部			支出の部		
科目	予算	決算	科目	予算	決算
学生生徒等納付金収入	13,831	13,929	人件費支出	9,379	9,793
手数料収入	618	737	教育研究経費支出	3,643	3,200
寄付金収入	415	520	管理経費支出	1,058	851
補助金収入	2,100	2,275	借入金等利息支出	47	45
資産運用収入	384	712	借入金等返済支出	933	933
事業収入	138	142	施設関係支出	1,217	1,144
雑収入	273	601	設備関係支出	310	386
借入金収入	666	666	資産運用支出	3,436	3,449
前受金収入	3,144	3,335	その他の支出	292	304
その他の収入	1,306	1,268	予備費	412	—
資金収入調整勘定	△3,428	△3,876	資金支出調整勘定	△202	△296
当年度収入合計	19,448	20,309	当年度支出合計	20,523	19,809
前年度繰越支払資金	17,456	17,456	次年度繰越支払資金	16,381	17,957
収入の部合計	36,904	37,765	支出の部合計	36,904	37,765

表2 資金収支計算書 (大学) 平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

収入の部			支出の部		
科目	予算	決算	科目	予算	決算
学生生徒等納付金収入	10,358	10,438	人件費支出	6,120	6,423
手数料収入	520	622	教育研究経費支出	2,621	2,207
寄付金収入	265	363	管理経費支出	683	557
補助金収入	701	862	借入金等利息支出	22	20
資産運用収入	181	451	借入金等返済支出	670	670
事業収入	126	129	施設関係支出	961	888
雑収入	182	410	設備関係支出	258	335
借入金収入	500	500	資産運用支出	2,893	2,897
前受金収入	2,631	2,805	その他の支出	493	502
その他の収入	882	751	予備費	150	—
資金収入調整勘定	△2,782	△3,116	資金支出調整勘定	△158	△215
当年度収入合計	13,562	14,216	当年度支出合計	14,712	14,285
前年度繰越支払資金	4,792	4,792	次年度繰越支払資金	3,641	4,723
収入の部合計	18,354	19,008	支出の部合計	18,354	19,008

表3 消費収支計算書 (法人全体) 平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

消費収入の部			消費支出の部		
科目	予算	決算	科目	予算	決算
学生生徒等納付金	13,831	13,929	人件費	9,497	9,765
手数料	618	738	教育研究経費	5,142	4,704
寄付金	430	540	うち減価償却額	1,500	1,505
補助金	2,100	2,275	管理経費	1,218	1,004
資産運用収入	384	712	うち減価償却額	160	153
事業収入	138	142	借入金等利息	47	45
雑収入	273	664	資産処分差額	21	54
その他の収入	602	0	予備費	412	—
			消費支出の部合計	16,338	15,572
			当年度消費収入超過額	△1,169	1,366
			前年度繰越消費収入超過額	469	469
帰属収入合計	17,774	18,999	△1,225	—	—
基本金組入額合計	△2,606	△2,061	△545	—	—
収入の部合計	15,168	16,938	△1,770	—	—

表4 消費収支計算書 (大学) 平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

消費収入の部			消費支出の部		
科目	予算	決算	科目	予算	決算
学生生徒等納付金	10,358	10,438	人件費	6,131	6,349
手数料	520	622	教育研究経費	3,742	3,333
寄付金	280	372	うち減価償却額	1,121	1,127
補助金	701	862	管理経費	804	669
資産運用収入	181	451	うち減価償却額	121	112
事業収入	126	129	借入金等利息	22	20
雑収入	182	456	資産処分差額	20	41
その他の収入	60	45	予備費	150	—
			消費支出の部合計	11,219	10,764
			当年度消費収入超過額	△922	1,036
			前年度繰越消費支出超過額	6,134	6,134
帰属収入合計	12,406	13,376	△970	—	—
基本金組入額合計	△2,109	△1,577	△532	—	—
収入の部合計	10,297	11,799	△1,502	—	—

表5 貸借対照表 (法人全体) 平成25年3月31日現在

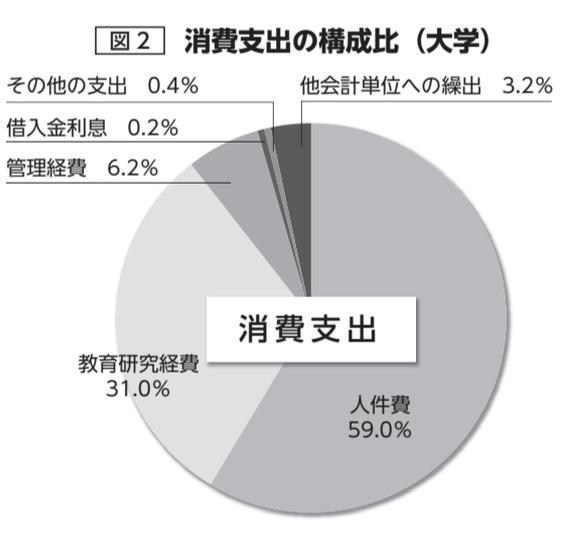
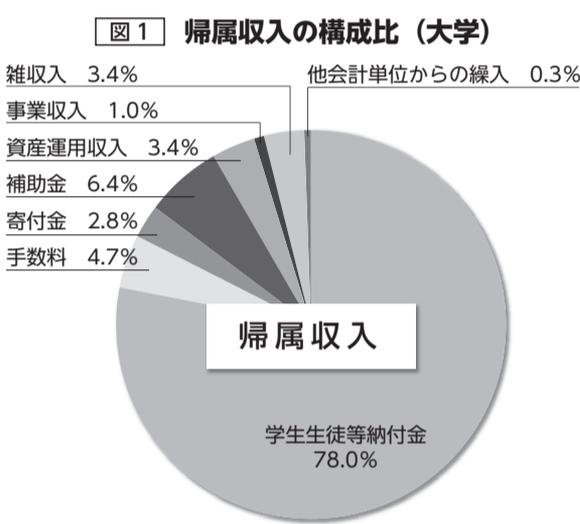
資産の部			負債・基本金及び消費収支差額の部		
科目	本年度末	前年度末	科目	本年度末	前年度末
[固定資産]	92,050	89,479	[固定負債]	9,592	9,930
(有形固定資産)	61,351	61,484	長期借入金	1,042	1,288
土地	20,172	19,447	退職給与引当金	7,074	7,103
建物	26,732	27,601	退職年金引当金	1,476	1,539
構築物	2,005	2,090			
教育研究用機器備品	1,622	1,704			
その他の機器備品	88	96			
図書	10,707	10,522			
車両	21	24	[流動負債]	5,018	4,989
建設仮勘定	4	0	短期借入金	911	933
(その他の固定資産)	30,698	27,995	未払金	225	249
借地権	1,665	1,665	前受金	3,336	3,292
電話加入権	12	12	預り金	546	516
施設利用権	3	4	負債の部合計	14,610	14,918
敷金	19	19			
差入保証金	6	6			
有価証券	1,152	1,152			
収益事業元入金	2	2			
長期貸付金	8	12			
施設設備準備資産	12,179	11,006			
奨学費引当特定資産	804	775			
国際交流引当特定資産	210	250			
退職年金信託等資産	1,457	1,528			
施設設備補充引当資産	1,600	900			
学研出版助成引当資産	289	289			
課外活動援助引当資産	210	210			
第3号基本金引当資産	3,504	3,209	第1号基本金	88,071	87,017
退職給与引当特定資産	5,402	4,904	第2号基本金	1,600	900
日本文学研究引当資産	10	10	第3号基本金	3,504	3,209
教職員引当特定資産	2,046	1,916	第4号基本金	1,051	1,051
出資金	120	125	基本金の部合計	94,226	92,177
[流動資産]	18,634	18,086			
現金預金	17,957	17,456			
未収入金	584	513			
短期貸付金	5	6			
前払金	46	70			
立替金	3	2			
預け金	40	40			
資産の部合計	110,684	107,565			
			翌年度繰越消費収支差額の部合計	1,848	469
			負債・基本金および消費収支差額の部合計	110,684	107,565

《収入の部》

当年度収入合計の決算額は、2003億9000万円、これは前年度繰越支払資金の174億5600万円を加え、収入の部合計は377億6500万円です。

《支出の部》

当年度支出合計の決算額は、198億9000万円、これを収入の部から差し引きますと、次年度繰越支払資金は179億5700万円です。



《収入の部》

◆ 学生生徒等納付金収入 1104億3800万円
 予算に対して、授業料収入、施設設備資金収入などで増収となり、学生生徒等納付金では8000万円ほどの増収となりました。

◆ 手数料収入 116億2200万円
 予算に対して、1億2000万円の増収となりました。

◆ 寄付金収入 113億6300万円
 特別寄付金収入が予算に対して1億1800万円ほど上回った結果、一般寄付金は予算を下回ったものの

《支出の部》

◆ 人件費支出 116億2300万円
 教員人件費支出が37億4700万円、職員人件費支出が20億2100万円です。主に補助活動収入が6300万円、公開講座収入が6100万円となっており、予算に対しては4000万円の増収となりました。

◆ 教育研究経費支出 22億7000万円
 教育研究に使用する経費で、奨学費支出や消耗品費支出・光熱水費支出・図書資料費支出・委託費支出などが

《支出の部》

◆ 管理経費支出 5億5700万円
 教育研究以外の管理・運営等に要する経費です。主に、広告費支出の2億4700万円、委託費支出の7800万円、印刷製本費支出の6700万円などが計上されています。

◆ 借入金等返済支出 6億7000万円
 日本私立学校振興・共済事業団や市中金融機関からの借入金の返済や運転資金の借換に伴う支出を計上しております。借入金等収入と加減いたしますと、借入金は実質1億7000万円ほど減少することになります。

《支出の部》

◆ 施設関係支出 8億8000万円
 土地支出で7億1800万円、建物支出で1億6400万円を計上しております。

◆ 当年度消費収入超過額 法人全体で13億6600万円、消費収入超過となりました。

《支出の部》

◆ 設備関係支出 3億3500万円
 主には、教育研究用機器備品支出で1億3600万円、図書支出で1億9100万円などが計上されております。

◆ 資産運用支出 113億7600万円
 前年度繰越消費収入超過額に当年度消費収入超過額を加減しますと、翌年度繰越消費収入超過額は18億4800万円です。

《帰属収入の部》

◆ 帰属収入の部 1133億7600万円
 手数料、寄付金、補助金、資産運用収入などの増収により予算に比べ9億7000万円の増でした。

消費収支計算書

消費収支計算書は当該会計年度中の消費収入および消費支出の内容を明らかにし、収支の均衡状態が保たれているかを計算、表すものです。

文中、表の金額は、説明のため百万円未満を四捨五入等調整し、百万円単位で表しています。

出が20億2100万円であり、委託費支出の7億6000万円、奨学費支出の3億2200万円、光熱水費支出の2億6000万円などが計上されております。

主に、将来の施設設備を充実させるために積み立てておく施設設備準備資産や、退職者の退職金に備えるために積み立てておく退職給与引当特定資産等の各種引当特定資産に積み立てるために繰入支出を計上しております。

主に、将来の施設設備を充実させるために積み立てておく施設設備準備資産や、退職者の退職金に備えるために積み立てておく退職給与引当特定資産等の各種引当特定資産に積み立てるために繰入支出を計上しております。

平成25年度 一般入学試験結果

()内は女子内数

学部	学科	コース・専攻	入試制度	募集人員	志願者数				受験者数				合格者数				
					総数	現役内数		総数	現役内数		総数	現役内数					
文	日本文	V方式(センター利用)	3教科型	70	663	(394)	512	(338)	663	(394)	512	(338)	152	(100)	116	(89)	
					843	(483)	660	(424)	834	(481)	652	(422)	195	(121)	152	(106)	
					541	(310)	430	(270)	531	(306)	424	(266)	76	(52)	64	(47)	
					275	(169)	216	(141)	270	(166)	214	(140)	34	(25)	23	(18)	
	中国文	A日程	得意科目 2教科型	18	90	(49)	65	(36)	90	(49)	65	(36)	20	(10)	16	(9)	
					72	(39)	53	(35)	71	(38)	52	(34)	24	(15)	17	(13)	
					43	(21)	33	(17)	43	(21)	33	(17)	14	(4)	9	(3)	
					31	(16)	23	(13)	30	(15)	22	(12)	9	(7)	7	(7)	
	外国語文化	B日程	2教科型	5	42	(20)	27	(17)	36	(18)	23	(15)	6	(6)	5	(5)	
					27	(11)	12	(6)	25	(9)	11	(5)	5	(1)	3	(1)	
					5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	
					5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	
史	C日程	2教科型	14	223	(130)	173	(118)	223	(130)	173	(118)	64	(34)	49	(31)		
				252	(148)	202	(130)	243	(144)	198	(127)	64	(37)	50	(32)		
				155	(96)	118	(85)	152	(94)	115	(83)	38	(16)	27	(15)		
				115	(70)	91	(61)	113	(69)	91	(61)	23	(14)	15	(12)		
哲	A日程	得意科目 2教科型	40	90	(65)	67	(53)	74	(55)	58	(46)	32	(24)	26	(22)		
				115	(70)	79	(57)	105	(64)	74	(54)	8	(5)	6	(3)		
				5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)		
				5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)		
法	法律	V方式(センター利用)	3教科型	163	616	(249)	498	(225)	616	(249)	498	(225)	129	(53)	102	(45)	
					865	(346)	708	(311)	854	(342)	702	(308)	179	(86)	143	(76)	
					699	(231)	579	(211)	688	(227)	570	(207)	117	(35)	93	(29)	
					178	(90)	147	(79)	174	(87)	144	(77)	25	(17)	24	(16)	
	法律専門職	A日程	得意科目 2教科型	18	201	(94)	136	(69)	201	(94)	136	(69)	67	(29)	47	(25)	
					205	(106)	147	(84)	199	(104)	145	(82)	42	(26)	32	(22)	
					135	(64)	90	(49)	130	(63)	88	(48)	27	(15)	20	(13)	
					65	(30)	39	(25)	63	(28)	38	(24)	13	(4)	6	(3)	
	政治	B日程	2教科型	7	78	(42)	55	(34)	64	(36)	46	(29)	12	(6)	8	(4)	
					54	(25)	33	(18)	45	(22)	29	(16)	5	(3)	3	(3)	
					5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	
					5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	
経済	法律	V方式(センター利用)	3教科型	208	2,841	(1,078)	2,302	(965)	2,752	(1,052)	2,247	(944)	511	(212)	412	(184)	
					2,989	(833)	2,066	(673)	2,893	(803)	2,014	(652)	753	(242)	513	(204)	
					465	(104)	321	(85)	458	(104)	320	(85)	118	(32)	80	(27)	
					287	(87)	189	(69)	276	(83)	183	(67)	41	(17)	28	(13)	
	法律専門職	A日程	得意科目 2教科型	41	132	(44)	82	(32)	132	(44)	82	(32)	57	(15)	34	(9)	
					72	(26)	47	(19)	68	(25)	44	(18)	22	(13)	14	(10)	
					92	(33)	64	(27)	87	(31)	61	(26)	29	(11)	23	(10)	
					17	(5)	4	(2)	16	(4)	3	(1)	4	(1)	1	(0)	
	政治	B日程	2教科型	3	153	(28)	101	(23)	153	(28)	101	(23)	50	(6)	31	(4)	
					182	(43)	123	(35)	176	(42)	121	(35)	58	(18)	42	(15)	
					164	(26)	123	(20)	159	(25)	119	(19)	53	(6)	39	(5)	
					44	(11)	29	(9)	32	(8)	23	(8)	10	(4)	7	(4)	
人間開発	経済	V方式(センター利用)	3教科型	130	506	(79)	351	(67)	506	(79)	351	(67)	121	(17)	81	(14)	
					909	(136)	635	(111)	889	(135)	625	(110)	188	(38)	133	(28)	
					372	(50)	256	(43)	366	(49)	252	(42)	73	(6)	46	(5)	
					126	(27)	85	(22)	121	(26)	84	(21)	25	(7)	18	(6)	
	経済ネットワーキング	A日程	得意科目 2教科型	40	314	(47)	215	(38)	314	(47)	215	(38)	76	(9)	48	(7)	
					181	(45)	126	(40)	179	(45)	125	(40)	35	(15)	25	(13)	
					129	(33)	95	(27)	128	(33)	94	(27)	26	(13)	18	(10)	
					83	(19)	57	(16)	81	(18)	56	(16)	20	(5)	16	(5)	
	経営	B日程	2教科型	10	105	(30)	65	(22)	96	(30)	57	(22)	17	(10)	14	(8)	
					62	(17)	29	(10)	50	(14)	24	(9)	13	(3)	4	(1)	
					5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	
					5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	
初等教育	健康体育	V方式(センター利用)	3教科型	50	383	(97)	298	(86)	383	(97)	298	(86)	62	(12)	45	(11)	
					794	(267)	649	(241)	785	(266)	646	(240)	113	(46)	87	(39)	
					325	(85)	255	(74)	315	(84)	248	(73)	46	(13)	31	(11)	
					168	(59)	133	(57)	165	(59)	132	(57)	25	(14)	17	(12)	
	子ども支援	A日程	得意科目 2教科型	33	162	(70)	124	(58)	145	(61)	112	(50)	20	(12)	16	(10)	
					75	(26)	46	(20)	69	(24)	43	(19)	10	(7)	9	(7)	
					5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	
					5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	
	人間開発	健康体育	V方式(センター利用)	3教科型	35	150	(43)	124	(39)	150	(43)	124	(39)	28	(9)	22	(9)
						316	(85)	242	(73)	314	(85)	240	(73)	44	(16)	31	(13)
						136	(31)	105	(27)	136	(31)	105	(27)	19	(4)	12	(4)
						112	(34)	85	(29)	109	(33)	83	(28)	6	(0)	6	(0)
子ども支援		A日程	得意科目 2教科型	7	90	(35)	72	(32)	76	(31)	61	(28)	18	(5)	17	(5)	
					69	(17)	48	(12)	67	(16)	46	(11)	11	(0)	7	(0)	
					5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	
					5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	
人間開発		子ども支援	V方式(センター利用)	3教科型	45	144	(126)	135	(121)	143	(125)	134	(120)	23	(21)	23	(21)
						118	(92)	105	(89)	116	(90)	103	(87)	20	(17)	18	(16)
						95	(83)	90	(81)	93	(81)	88	(79)	8	(7)	8	(7)
						65	(56)	59	(52)	58	(49)	52	(45)	10	(9)	10	(9)
	子ども支援	A日程	得意科目 2教科型	5	28	(20)	23	(17)	22	(16)	17	(13)	6	(5)	5	(4)	
					450	(377)	412	(360)	432	(361)	394	(344)	67	(59)	64	(57)	
					2,203	(7,573)	1,495	(6,453)	19,534	(7,357)	14,565	(6,281)	4,110	(1,612)	2,964	(1,369)	
					2,203	(7,573)	1,495	(6,453)	19,534	(7,357)	14,565	(6,281)	4,110	(1,612)	2,964	(1,369)	

(注1) A日程の募集人員は、3日間(3教科型・得意科目重視型・2教科型)の合算です。
 ・文学部の募集割合は、およそ3教科型45%、得意科目重視型35%、2教科型20%となります。
 ・神道文化学部の募集割合は、およそ3教科型35%、得意科目重視型35%、2教科型30%となります。
 ・法学部法律学科の募集割合は、法律専攻については、およそ3教科型60%、得意科目重視型20%、2教科型20%、法律専門職専攻については、およそ3教科型35%、得意科目重視型65%、政治専攻については、およそ3教科型55%、得意科目重視型45%となります。
 ・経済学部・人間開発学部の募集割合は、およそ3教科型50%、得意科目重視型35%、2教科型15%となります。
 (注2) 合格者データは正規合格者のものです。
 ※3教科型・得意科目重視型では、3科目の得点を偏差値に換算し合算します。合否判定は、3教科型では3科目の合計値、得意科目重視型では、3科目中最高値の1科目の値を2倍した合計値によって行います(総得点は選択科目によって異なり、最も低いものを掲載しています)。

貸借対照表

法人全体(表5)

25億7100万円ほど増加しております。
 その他の固定資産については、退職給付引当特定資産をはじめとする各種特定資産への積立を行い、前年度末残高に対して27億400万円ほどの増額となっております。以上より、平成24年度末における学校法人国学院大学の資産総額は1

106億8400万円(収益事業分を除く)となっております。
 負債・基本金・消費収支差額の部
 負債総額は、前年度から3億800万円減少して1億6700万円に減少しております。

格付けと今後の財務運営
 学校法人国学院大学は次の2社から格付けを取得しております。平成24年度の学ホームページをご参照ください。

AA (安定的)
 (株)日本格付研究所(JIC R)
 平成18年取得・25年維持 ※20段階中3番目
 「収入の中核である大学の志願者総数は、①渋谷キャンパスへの集中化、②たまプラーザキャンパスにおける教育系分野の人間開発学部を設置した効果などが現

AA- (安定的)
 (株)格付投資情報センター(R&I)
 平成17年取得・25年維持 ※21段階中4番目
 「渋谷キャンパスの再開が完了した2010年度以降、大学独自入試とセンター利用試験を合計した一般入試の志願者数は4年連続で2万人台を維持してい

106億8400万円(収益事業分を除く)となっております。
 負債のうち長期借入金と短期借入金の合計額19億5400万円は前年度末残高に対して2億6700万円に減少しております。

AA (安定的)
 (株)日本格付研究所(JIC R)
 平成18年取得・25年維持 ※20段階中3番目
 「収入の中核である大学の志願者総数は、①渋谷キャンパスへの集中化、②たまプラーザキャンパスにおける教育系分野の人間開発学部を設置した効果などが現

AA- (安定的)
 (株)格付投資情報センター(R&I)
 平成17年取得・25年維持 ※21段階中4番目
 「渋谷キャンパスの再開が完了した2010年度以降、大学独自入試とセンター利用試験を合計した一般入試の志願者数は4年連続で2万人台を維持してい

※財務の詳細な情報につきましては、事業報告書をご参照ください。(大学ホームページ)大学案内/学校法人国学院大学/事業計画書・事業報告書(財務部経理課)

海外大学と協定を締結

国学院大学は、左記の海外の大学との間で新たに教育・学術協定を締結した。これによって海外協定校数は19校になった。このほど協定を締結した機関は次のとおり。

▼ハノイ大学(ベトナム)

日本語を含む外国語教育においてベトナムの中心的機関である。本学とは学生交換を含む教育、研究面での交流を目指す。

▼ミズリ大学(米國)

ミズリ州を代表する州立大学。平成25年から本学セメスター留学の学生の派遣となる。

▼ウェネツィア・カ・フォス

カリ大学アジア・北アフリカ研究科(イタリア)1868年創立の大学で、これまで本学文学部と部局間協定を結んでき

たが、大学全体の協定に移行。交換留学生の支援など、各種研究交流・教育交流を目指す。今年4月から8月まで同大から2人の科目等履修生を迎えている。

▼ビンガムトン大学(米國)

ニューヨーク州立大学のうちの1つ。一般協定と学流促進のために台湾の南台科技大学と学生交換協定を締結した。

26年度入試の変更点

国学院大学平成26年度入試の主な変更点は次のとおり。

◆公募制自己推薦(AO型)▽経済学部の「K-ENT方式」は2年目を迎える。

今年度「K-ENT3」高大連携授業エントリコースを新規実施。高大連携校(本年度は都立広尾・同窓岡・実践女子学園・神奈川県立荏田・千葉県立国府台の5校)を対象に、経済学部のみの募集(募集人員は10人)。

◆全商協会大学特別推薦▽

全商(全国商業高等学校協会)会員校(東京・神奈川・千葉・埼玉の1都三県を除く)の卒業見込者対象とした試験制度を新たに実施。経済ネットワークキング学科のみ募集(募集人員は10人)。評定平均値の基準は4.0以上、本学における選考は書類選考のみ。全商協会主催の各検定試験において、英語検定を含め1級3種目以上合格し、同会から推薦を受けた者(単願)。

入学試験の詳細については入学試験要項を確認を。

新任 専任教職員



経済学部准教授 **宮下雄治** (みやした ゆうじ)

①東京大学大学院総合文化研究科博士課程満期退学、城西国際大学助教を経て現職②歴史と伝統ある国学院大学の一員として働く機会をいただきましたことを大変光栄に思い、感謝申し上げます。教育と研究に情熱を持って真摯に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



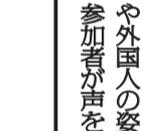
研究開発推進機構助教(特別専任) **上西亘** (かみにし わたる)

①国学院大学大学院文学研究科博士課程後期単位取得満期退学。同大学伝統文化リサーチセンター資料館(現国学院大学博物館)嘱託学芸員を経て現職②一層努めてまいります。ご指導ご鞭撻をたまわりますようよろしくお願い申し上げます。



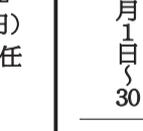
研究開発推進機構助教(特別専任) **渡邊卓** (わたなべ たかし)

①国学院大学大学院文学研究科博士課程後期単位取得満期退学、同大学研究開発推進機構研究員、同客員研究員、同大学文学部兼任講師を経て現職②伝統のある母校に奉職できますこと光栄に存じます。これまでの経験を踏まえ更に学びながら、本学の研究・教育発展のために尽力してまいります。



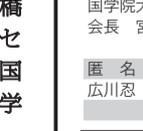
研究開発推進機構助教(特別専任) **鈴木聡子** (すずき さとこ)

①国学院大学大学院文学研究科博士課程後期単位取得満期退学、同大学研究開発推進機構伝統文化リサーチセンターポスドク研究員、同共同研究員を経て現職②歴史ある母校に奉職することができ、喜びと責任の重さを感じております。建学の精神のもと、精一杯努めてまいります。



経済学部助教 **中田有祐** (なかた ゆうすけ)

①早稲田大学大学院商学研究科博士後期課程単位取得退学。同大学商学術院助手を経て現職②私自身、初めての専任で、今はひよこ教員ですが、国学院大学に貢献できるよう日々精進してまいります。先生方・職員の方々、よろしくお願い申し上げます。



経済学部助教 **中田有祐** (なかた ゆうすけ)

①早稲田大学大学院商学研究科博士後期課程単位取得退学。同大学商学術院助手を経て現職②私自身、初めての専任で、今はひよこ教員ですが、国学院大学に貢献できるよう日々精進してまいります。先生方・職員の方々、よろしくお願い申し上げます。

今年度4月、国学院大学に着任した新任の専任教職員のプロフィールを4月号に続き掲載する。今回は、経済学部、研究開発推進機構の新任専任教員を紹介。

ふりがな以下の丸数字は①略歴 ②抱負



経済学部助教 **中田有祐** (なかた ゆうすけ)

①早稲田大学大学院商学研究科博士後期課程単位取得退学。同大学商学術院助手を経て現職②私自身、初めての専任で、今はひよこ教員ですが、国学院大学に貢献できるよう日々精進してまいります。先生方・職員の方々、よろしくお願い申し上げます。



研究開発推進機構助教(特別専任) **鈴木聡子** (すずき さとこ)

①国学院大学大学院文学研究科博士課程後期単位取得満期退学、同大学研究開発推進機構伝統文化リサーチセンターポスドク研究員、同共同研究員を経て現職②歴史ある母校に奉職することができ、喜びと責任の重さを感じております。建学の精神のもと、精一杯努めてまいります。

大学院 出版助成制度

平成24年度、国学院大学大学院の課程博士論文刊行出版助成制度を受けて、4冊の書籍が出版された。この制度は、若手研究者の養成を目的として、本学で学位を取得した課程博士論文を対象に助成するもの。著書(出版社・価格)・著者名(現職)は次のとおり。

◎『源氏物語の淵源』(おうふう・11550円)▽大津直子(本学兼任講師)

◎『吉川神道思想の研究』(ぺりかん社・7140円)▽徳橋達典(本学大学院特別研究員・共同通信社ビジネス編集部写真部次長)

◎『古墳時代石棺秩序の復元的研究』(六一書房・9450円)▽石橋宏(栃木県埋蔵文化センター嘱託研究員・国学院大学栃木短期大学非常勤講師)

◎『高山樗牛—歴史をめぐる芸術と論争』(翰林書房・4200円)▽花澤哲文(本学兼任講師・本学大学院特別研究員)



渋谷駅に乗り入れている公共機関や渋谷駅周辺の商業施設・教育機関などで構成される渋谷駅周辺帰宅困難者対策協議会では、宅困難者対策協議会では、渋谷区と共同で、渋谷駅周辺帰宅困難者対策訓練を5月28日午前、渋谷駅周辺で実施した。訓練は東京湾北部を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生し、都内で震度6強を記録、交通機関も見受けられた。最終避難場所のひとつとなった本学渋谷キャンパスでは、同協議会が用意した非常食と水が参加者に配られた。東京都防災会議の試算によると、首都圏直下型地震が発生した場合、渋谷駅周辺だけでも約18万人の滞留がある企業などから約900人が参加し、本学も同協議会の一員として職員・学生約30人が帰宅困難者役として参加、それ以外にも渋谷キャンパスを避難場所として提供した。

午前8時50分に渋谷駅に集合した参加者は、一旦駅周辺へ分散し、9時30分の地震発生とともにあらかじめ指定された場所へ集合した。その後、係員の指示で一時的避難場所へ移動、周囲の安全が確保されたことを受け、最終避難場所となる本学をはじめとした4か所へ移動した。参加者の中には高齢者や外国人の姿もあり、他の参加者が声をかけるなど、

「指定寄付金」にご協力をお願い

学校法人国学院大学では、私学としての公共性と独自性のある教育研究体制を確立するため、広く寄付を募っております。皆様方にはご理解とご協力をいただき、特定公益増進法人への寄付金としての「所得控除」または「個人所得税については、お住まいの自治体が条例により本法人への寄付を税額控除の対象と指定している場合に限り、確定申告を行うことで住民税が減免されます。

寄付者名	寄付目的	寄付対象	寄付金額	寄付月日
国学院大学63期校友会	教育研究施設設備充実資金(創立130周年記念)	国学院大学	30,000	平24.10.10
国学院大学院校友会 会長 吉田茂穂	教育研究施設設備充実資金(創立130周年記念)	国学院大学	5,000,000	平24.10.26
国学院大学院校友会 会長 吉田茂穂	奨学寄付金(東日本大震災被災学生支援金)	国学院大学	5,000,000	平24.10.26
国学院大学生生活協同組合 理事長 長谷川光一	奨学寄付金(東日本大震災被災学生支援金)	国学院大学	100,000	平24.11.8
国学院大学五七会 山田重夫	教育研究施設設備充実資金	国学院大学	50,000	平24.11.13
国学院大学院友会 会長 池田将弘	奨学寄付金(東日本大震災被災学生支援金)	国学院大学	100,000	平24.11.21
国学院大学院友会 会長 吉田茂穂	奨学寄付金(120期卒業記念品制作)	国学院大学	600,000	平24.11.30
石本道明	奨学寄付金(東日本大震災被災学生支援金)	国学院大学	100,000	平24.12.25
金子良太	奨学寄付金(東日本大震災被災学生支援金)	国学院大学	50,000	平24.12.27
遠藤悟朗	教育研究施設設備充実資金	国学院大学	30,000	平24.12.31
匿名	奨学基金	国学院大学	500,000	平25.1.7
経済学会長 中泉真樹	奨学寄付金(東日本大震災被災学生支援金)	国学院大学	100,000	平25.2.20
経済学部専任会長 中泉真樹	奨学寄付金(東日本大震災被災学生支援金)	国学院大学	100,000	平25.2.20
国学院大学全国院高等学校長会 会長 岡部定征	奨学基金	国学院大学	55,000	平25.2.21
国学院大学院友神聯会 会長 宮西惟道	奨学寄付金(研究開発推進センター学術研究資金、本学神道文化学部活動支援資金、ライシャワー研究所をはじめとする国際学術交流資金など)	国学院大学	6,500,000	平25.3.25
匿名	奨学基金	国学院大学	4,700	平25.3.27
広川忍	奨学基金	国学院大学	200,000	平25.3.27
合計			18,519,700	

法人からの寄付については、特定公益増進法人に対する寄付金として扱われ、所定の計算式に基づく限度額まで、該当事業年度の損金に算入することができます。寄付金の申し込みと納付が確認できましたら、本法人発行の領収書と文部科学省発行の証明書をお送りしますので、確定申告などの税務手続きを行ってください。

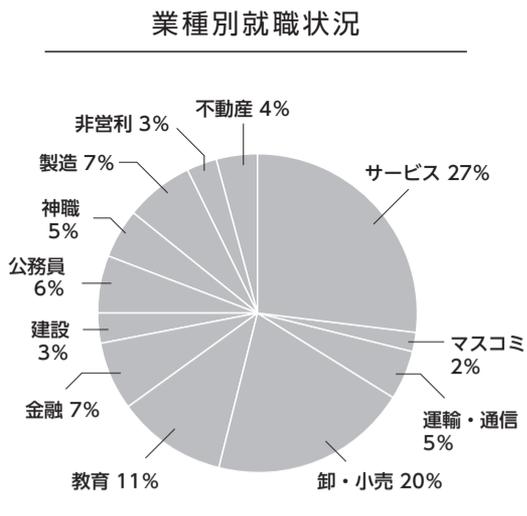
明るい兆しも、依然低調な求人倍率

平成24年度の就職状況は、学生にとって薄日が差し始めたといえる。しかしながら、新卒有効求人倍率が過去20年を下から7番目と依然として低く、「就職編」をしっかりと見いだした学生が、内定を獲得する傾向に変わりはなく。

(学生事務部キャリアサポート課)

就職率

平成24年度の本学学生の就職状況は、就職率(就職希望者に対する就職者の割合)を全体、学部別にみると、全体では、88・1%となり、昨年度の比較において、4・2ポイント改善した。学部別にみると、文学部84・5%、経済学部87・8%、法学部89・3%、神道文化学部(神職を含む)85・7%、人間開発学部99・5%であった。



教員

渋谷キャンパス

本学における今春の卒業生(学部・院生含む)のうち、69人(専任・講師含む)が新たに教壇に立つこととなった。新卒合格者内訳は、専任教員は公立中・高校計12人(昨年度17人)、私立高校5人(同4人)計17人。臨時任用・非常勤講師などは、公・私立全校種計52人(同41人)であった。教科別では、英語科(専任)は5年連続、現役合格者(高校)1人が出た。

た比率は、全体で69・4%。文学部67・5%、経済学部78・2%、法学部69・7%、神道文化学部42・4%、人間開発学部44・4%であった。

企業

会社関係の新卒採用状況は、リーマンショックや東日本大震災からの立ち直りをみせるも、新卒有効求人倍率は1・27倍と過去20年を下から7番目と依然として低い状況が続いている。特に従業員1

平成24年度就職率

昨年度より

4.2ポイント上昇

開始)実践力が評価される教員採用選考では、新卒に比べ、既卒者の講師経験に

小・中・高等学校教員採用試験状況

年度	受験者数	合格者数(公立のみ)		採用者数	
		公立	私立	公立	私立
平成22年度	192	18	14	18	18
平成23年度	172	17	17	4	4
平成24年度	263	49	49	6	6

※講師・臨時的任用者数は含まない

性が多面的に評価するためには、本年最終合格の12人は全員同センター企画の

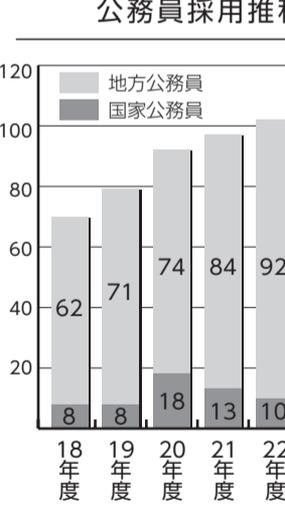
が、本年最終合格の12人は全員同センター企画の受験生であった。本来ならば、自学自習し、教員を目指すのが理想ではあるが、昨今の採用試験突破は極めて困難になっている。その理由として挙げられるのは、平成18年度中教審答申「今後の教員養成・免許制度の在り方について」教員養成・免許制度の改革の具

000人以上の企業の求人倍率では0・73倍とさらに狭き門となった。多くの学生は大手有名企業を希望する一方で、全国転勤は好まないなど「就職編」に一貫性がないほか、中小企業においても「営業職はやりたくない」、女子学生の場合では、「一般職であればどの企業でもよい」といった

公務員

国家公務員一般職の場合、最終合格者の倍率は13・7倍(23年度10・5倍)であった。地方自治体では、地方上級職で東京都I類(事務)の19・1倍を筆頭に、全国平均倍率は10・5倍。また、政令指定都市を中心とした市役所で、10倍前後で昨年並みとなった。警視庁ならびに、道府県警察本部の警察官I類・

公務員採用推移



学生が合格を手にしやすくなったと思われる。

たまプラーザキャンパス(人間開発学部)人間開発学部1期生となる今春の卒業生は、初等教育学科、健康体育学科を合わせて79人が新たに教壇に立つこととなった。

A採用は、全国平均で6・4倍と、採用数が増えた。本学の状況は、国家公務員一般職が3人、その他国家公務員が10人、地方上級職が3人、市町村役場行政職は25人、特別区職が5人、警察官が54人、消防官は5人、その他公務員が6人と昨年より1人増加し、横ばいとなった。

公務員を志望する学生は年々、増加傾向にあり、本学においても1学年につき900人程度が、公務員採用試験も視野に入れている

こととなる。同学部生が通うたまプラーザキャンパスにおける教員就職支援としては、正課授業として小学校・保健体育の教職課程で教員としての専門性、資質、能力が身につけられるほか、課外支援として、教職員が一体となり人間開発学部教職対策委員会を発足し、教員採用試験対策に関するガイダンス・指導会を年次ごとに実施している。

さらに、院友で校長経験があり、教育委員会などの行政勤務経験がある方を教職顧問として招き、教員採用試験サポート室で論文指導や教員就職に関する個別相談の対応、教員採用試験対策講座を実施している。

状況にある。公務員を考えている学生の中には、「親の希望が公務員だから」と受け身の姿勢で挑む学生が増えてきていることが気になる。

特に筆記試験対策に重点を置いている学生には積極的に参加をしてもらいたい。

実践総合センターを開設している。同センターでは、同学部生が将来的に教職または社会教育指導者として進んで地域社会と携わろうと求められる実践的指導力を育成するために事業展開をしている。学生支援では、2年次に正課授業として開講される教育インテグレーションや、課外活動としての教育ボランティアに関する事前指導や巡回指導

個別相談を実施している。平成24年度に完成年度を迎えた学部とともに、授業、課外支援と両面からの教員養成支援体制が確立された。これらのきめ細かい支援体制により、学生の教員就職に対するモチベーションの持続に繋がっており、結果を手練り寄せたとと思われる。

主要就職先一覧

- 建設業 鹿島建設/大成建設/熊谷組/松井建設/鴻池組/東急建設/関電工/豊三和シャッター工業/清水ハウス/大和ハウス工業/木下工務店
- 食品製造業 UCC上島珈琲/伊藤園/お多福グループ/カバヤ食品/日本食研ホールディングス/メリーチョコレート/ムパニー
- マスコミ 茨城新聞社/岩手日報社/柏崎日報社/第一法規/テレビ朝日/電通
- 化学・その他 協和発酵キリン/ディーエイチシー/三菱マテリアル/三協立山/岡村製作所/タカラスタンダード/白十字/パロマ
- 機械製造業 蛇の目ミシン工業/日立製作所/三菱電機/ススキ
- 卸売業 イギン/伊藤忠食品/イワキ/ENOSフロンティア/久月/ダイワボウ情報システム/ドウシシャ/明光商会/ヨコハマタイヤ/ジャパン/リコージャパン
- 小売業 イオンリテール/京急百貨店/島忠/しまむら/東急ストア/三越伊勢丹/ファーストリテイリング/セブンイレブン/ジャパソ/ローソン/AOKIホールディングス/青山商事/アルペン/東急ハンズ
- 銀行 みずほフィナンシャルグループ/三菱東京UFJ銀行/三井住友信託銀行
- 証券業 野村證券/SMBBC日興証券/みずほ証券/三菱UFJモルガン・スタンレー証券/岡三証券/SBIホールディングス
- 生保・損保・その他 あいおいニッセイ同和損害保険/住友生命保険/第一生命保険/東京海上日動火災保険/日本生命保険/三井生命保険/明治安田生命保険/クレディセゾン
- ジャックス
- 不動産業 住友不動産販売/住友林業/積和不動産/東急コミュニケーションズ/東急リアル/明和地所
- 運輸・通信
- 旅行・観光業 エイチ・アイ・エス/京王電鉄/佐川急便/JTBコーポレートセールス/JTB首都圏/JALスカイ/鈴与/東海旅客鉄道/トップツアー/西日本旅客鉄道/東日本旅客鉄道/日立物流/北海道旅客鉄道/ヤマト運輸/エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ/エヌ・ティ・ティ・ドコモ
- 日本郵便
- サービス 北陸ガス/帝国ホテル/プリンスホテル/オリエンタルランド
- KDDI/エポルバ/セガサミーホールディングス/セントラルスポーツ/明治神宮外苑/エヌ・ティ・ティ・ソルコ/ソフトバンクテレコム/ソフトバンクモバイル/三菱総研DCS/総合警備保障/マイナビ/リクルートキャリア/河合塾/駿河台学園/全国健康保険協会/国立青少年教育振興機構
- 公務員(国家公務員) 国土交通省/法務省/国税庁/東京国税局/東京入国管理局/裁判所事務官/東京税関/自衛隊
- 公務員(地方公務員) 埼玉県/東京都/神奈川県/東京都特別区/市町村/警視庁/道県警察/東京消防庁/市区町村消防本部(局・組合)
- 教員 公立高等学校・中学校・小学校・特別支援学校/公立保育園/私立高等学校・中学校・小学校/私立幼稚園/保育園
- 神職 本社本庁/神宮司廳/寒神社/大崎八幡宮/鹿島神宮/茨城県護国神社/笠間稲荷神社/筑波山神社/宇都宮二荒山神社/日光一荒山神社/調神社/久伊豆神社/鷲宮神社/清瀧神社/東郷神社/根津神社/小岩神社/子安神社/松陰神社/田無神社/根津神社/日枝神社/明治神宮/靖国神社/湯島天満宮/鶴岡八幡宮/枝雲大社相模分祠/佐佳枝神社/長野護国神社/諏訪大社/久能山東照宮/静岡護国神社/熊野神社/三嶋大社/賀茂御祖神社/平安神宮/伏見稲荷大社/石切劔神社/出雲大社/吉備津神社/太宰府天満宮/鷲尾愛宕神社/祐徳稲荷神社/宮崎護国神社

長浜氏の詩集刊行

元本学学生 長浜氏の詩集刊行
太金洋戦争開戦直前の昭和初期に本学で学び、学業半ばで、病のためこの世を去った長浜正彦氏(昭12卒・48期)が、国文科中退(昭12卒・48期)で、70年以上の時を経て、今年4月、1冊の本となり文芸社から発売された。



発見された直筆原稿

夫の寺澤健治氏。恵美子氏が長年保管してきた長浜氏の直筆原稿を、偶然健治氏が自宅で見つけたことが、出版のきっかけとなった。今回出版された詩集には、長浜氏が本学国文学部在学中に学んでいた昭和12(1937)年8月から12月に書かれた作品約60点を収録。病と闘いながら、弱者に対して優しい眼差しを注ぎ、人生とは何かを真摯に模索する様子を、長い時を経て再び光を当てられた作

平成25年度院友大会

国学院大学卒業生の組織である国学院大学院友会の平成25年度院友大会・講演会が、5月25日にグランドプリンスホテル新高輪「飛天」で開催された。今回の院友大会は、昨年10月に同会が一般財団法人移行後、初めての開催となった。司会を、元鹿児島テレビアナウンサーで現在フリーアナウンサーの中西真貴氏(平15卒・山期日文)が務めた。大会に先立ち、午後5時から、本学名誉教授で歌人・日本芸術院会員の岡野弘彦氏による公開講演会が行われた。「国学院の学問折口信夫博士没後60年を迎えて」と題した講演は、岡野氏が、昭和18年の本学予科入学以来、戦中戦後の激動期に出会った折口信夫、武田祐吉、金田一京助といった名だたる本学の碩学たち



岡野名誉教授 本学の学問の歴史を語る

吉田会長「新たな気持ちと125年の繋がりを」

講演会終了後の午後6時20分からは院友大会が開かれた。国歌斉唱の後、吉田茂穂同会会長(昭40卒・73期政経)が、「院友会が昨年一般財団法人に移行してから初の院友大会。新たな気持ちと125年を超えた繋がりを、大きくしていきたい。新しい法人として歩みを続け、日本の学び、文化を未来につなきたい」とあいさつした。

元経済学部教授で、名譽教授であった山田喜志夫先生が、1月14日の夕刻に逝去された。山田先生と私は多くの縁があつて、言葉に尽くせない懐かしさと悲しみを禁じ得ない。2人も北海道大学経済学部および大学院経済学研究科出身であり、先生が昭和37年に本学専任講師として着任してから18年後に、私もこの大学の教壇に立つこと



恒例となつてきた夏休みのハイキング、温泉旅行の思い出(右端・山田先生)

山田喜志夫先生を偲ぶ

山田先生は、着任以来約40年の長きにわたり本学一筋で教育と研究に全力投球された。先生の研究分野はもともと経済統計学を起点とした国民所得論であり、本学での担当科目も統計学や国民所得論であった。ただその後は、山田先生から少し遅れて経済学部に着任した故酒井一夫教授の影響もあって、次第に貨幣論や信用論の領域に関心をもつた。山田先生が逝去された。山田先生、今は闘病から解放され、おいしい味噌汁でもすすりながら、私たちが

平成26年度大学院秋季入学試験日程

院内推薦入学試験	
研究科	経済学
課程	前期
募集人員	若干名
願書受付	平成25年7月4日(木)～7月11日(木)
試験日(面接)	7月17日(水)
合格発表	7月18日(木)
手続期間	一般入試と同じ
要項配布	6月中旬～

詳細は募集要項を参照
【問合せ先】大学院事務課
Tel:03・5466・0142



院友校長を前にあいさつする岡部会長

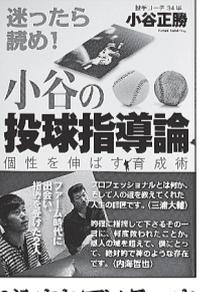
平成25年度全国院友高校長会

国学院大学全国院友高等学校長会(岡部定征前国学院大学久我山中学高等学校長・昭41卒・74期史/昭42修・75期神専攻)総会が、5月29日午後6時30分から、若木タワー会議室02で、院友(本学卒業生)高等学校長21人と赤井益久学長はじめ本学役教職員約20人が出席し、開催された。開催に先立ち岡部会長から開会のあいさつ、続いて赤井学長ならびに玉井浩二国学院大学院友会常務理事からのあいさつ、新会員となった11人のうち本日出席の3人の高等学校長の紹介、大学役教職員の紹介を経て、審議に移った。平成24年度会計報告の後、前田浩司教職センター担当課長から平成24年度の教員採用状況について、田中裕巳入学課長

山口准教授急逝
国学院大学経済学部准教授の山口聡氏が、5月26日に急性心不全のため逝去された。49歳。葬儀・告別式は5月31日に親族により執り行われた。6月22日(土)には法学部によるお別れの会が開かれる。

『小谷の投球指導論 個性を伸ばす育成術』

本書は、プロ野球の一流の指導者である小谷氏が実際に選手を指導した際の具体的な例を用いながら、本格的な投球指導論を展開しているものである。特に、人間の動作そのものの原理を説明した上で、投球フォームのポイントを解説しているところなどは、野球以外のスポーツの動作を考える上でも、大きなヒントになる。また、小谷氏が指導時に実際に選手に送ったアドバイスや何気ないやり取りなどのエピソードも紹介されており、スポーツファンにとっても非常に興味深い内容も盛り込まれている。さらに、小谷氏に寄せられた野球の技術や指導などに関する質問や疑問に対する見解が記されているので、同じような悩みを持つ選手や指導者にとっても非常に参考になる。文章は、とても分かりやすく書かれており、ススイと読み進められ、また、随所に筆者の優しい人柄があふれており、人間的にも非常にすばらしい指導者であることが感じられ、読んでいるうちにファンになってしまった。今野球をしている人や指導をしている人にはもちろん、野球以外のスポーツをしている人や指導している人にも、そして、スポーツを観ることが好きな人にも、ぜひお勧めしたい一冊である。(日刊スポーツ出版社・1500円+税)



迷ったら読め! 小谷の投球指導論 個性を伸ばす育成術

新刊紹介

神道と神社がわかる 類書中の白眉 『事典 神社の歴史と祭り』

神宮御遷宮の年を迎えたからであろうか、この数年、神道ブームに沸いている。専門書・入門書・雑誌特集が次々と書店に並べられ、その中での決定版といえるものがやっと出た。専攻者・神職にもよき指針・参考書となり、愛好者・入門者にも読みやすく分かりやすい。文字は大きく図版も多い。この書を超えるものはしばらく出ないかもしれない。本書は、岡田莊司氏(编者)により平成22年に刊行された『日本神道史』(吉川弘文館)の各論編として、本年4月に同じ出版社から発行された姉妹編である。全国の大神ごとの歴史を紹介し、それぞれの神社の著名な祭りに触れている。内容は、神社の歴史、日本の神社五十選、近代の神社、近代の神社十選、付録から成る。「はじめに」も読み応えがある。執筆者は岡田氏と氏の教え子など22名。かなりの岡田氏による指導と校閲が入っている。神社の歴史は、神社の発生から祭りについての6項。日本の神社五十選は、記紀以前が神宮を含む13社、奈良と平安前期は25社、平安中期から中世は9社、近世3社で構成されている。全体のページ数の3分の2を占め、本書中の圧巻と言ってよい。次いで近代の神社概説と橿原神宮・明治神宮・靖国神社など10社の紹介。付録は、神社用語解説、都道府県別旧官国幣社一覧表、年中行事と祭り一覧表で、いずれも利用に便である。特に官国幣社一覧は『神道史大辞典』(吉川弘文館)の付録に比べ簡略ではあるが使いやすい。大いに推奨したい一冊である。(吉川弘文館・3800円+税) 神道文化学部教授 嵐 義人



いま、日本人にとって神社・神道とは? 厳選した六十社が映し出す 人々の営みと信仰

在学生の保護者などで組織される国学院大学若木育成会(藤田孝子会長)の第34回全国支部長懇談会と第43回本部総会が、5月18日に本学渋谷キャンパスで開催された。

今年度の事業計画が決定

平成25年度 若木育成会総会

全国支部長懇談会は、午前11時から若木タワー会議室02で、藤田会長はじめ本部役員、全国の各支部長らが出席して行われた。懇談会では、事前アンケートを基に、支部活動の活性化や現状の問題

点が列記され、その対策の一案として、特色ある支部の活動など具体的な事例の紹介や意見交換を行った。最後に校友課から、支部運営について説明があり、正午ごろ終了した。



懇親会であいさつする佐野新会長

懇談の途中には、若木チャレンジャー賞各受賞者と団体へのインタビューや、強化3部会のうち、陸上競技部・前田康弘監督、硬式野球部・山崎泰孝監督が、各部の活動報告を行った。和やかに進んだ会では、中締めを前島副会長が務め、午後7時30分に散会となった。

本部総会は、午後2時から学術メディアセンター常磐松ホールで、本部役員と各支部長、赤井益久学長は「成績関係の個人面談を中

議事では、平成24年度の事業報告・決算・会計監査報告が全て承認された後、25年度事業計画として、「成績関係の個人面談を中

もに上程、全て承認された。会長・副会長選出では、会長に前副会長の佐野睦仁

氏の新任、副会長に前島正氏の再任と高島佳代子氏の新任が上程、承認された。次に佐野新会長から、同会規約により、藤田副会長を顧問に推挙したいと発議され、承認された。続いて会計監査に、吉田正臣氏と杉崎正彦氏の再任、廣瀬智子氏の新任が報告された。

から表彰され総会は午後4時に閉会した。午後5時30分からは、場所をランドプリンスホテル高輪「プリンスルーム」に移して懇親会が行われた。佐野会長、赤井学長のあいさつに続き、来賓の宇井克彦院友会常務理事が祝辞を述べた。その後、若木チャレンジャー賞の表彰(関連記事左段参照)が行われ、針本正行副学長・文学部教授による乾杯の発声で懇談に移った。



表彰式後の記念撮影に納まる受賞者たち

5人・7団体が受賞

平成24年度 若木チャレンジャー賞

国学院大学若木育成会が、学業・スポーツ・社会貢献などで成果を上げた団体・個人を顕彰する平成24年度「若木チャレンジャー賞」の表彰式が、5月18日ランドプリンスホテル高輪のプリンスルームで開催された同本部総会懇親会の席で行われ(関連記事右段参照)、それぞれに表彰状と賞金が贈られた。表彰者および団体、テーマは次のとおり。(敬称略)

- ◆2部バスケットボール部▽日々積み重ねの努力の結果◆万葉エコープロジェクト▽万葉エコーBeeプロジェクト活動報告◆空手道部▽空手道部1部リーグ昇格への道◆児童文学会▽児童文学を通じて希望の「種」を〜児童文学会シンポジウム45周年◆競技かるた同好会▽かるた会立ち上げから3年間の軌跡◆教師研究サークルCandy▽共に学ぶ場◆教師研究サークルCandy◆環境サークルKOGGA▽大学生がチャレンジャーする限界集落におけるムフのごし活動
- ◆3年次生◆標準コ1ス◆第1位▽大倉徹◆第2位▽橋爪将史◆第3位▽大津雄一朗◆第4位▽皆川真一
- ◆2年次生◆標準コ1ス◆第1位▽宮本和弥
- ◆1年次生◆標準コ1ス◆第1位▽黒田正義◆第3位▽三島佑耶◆第3位▽塚越健吾◆第4位▽東史織◆短縮コース◆第1位▽白井翔太

法科大学院奨学生表彰式

平成25年度法科大学院奨学生に、3年次生4人、2年次生1人、1年次生5人の合計10人が選ばれた。表彰式は、4月26日午後5時15分から渋谷キャンパス百周年記念館法科大学院院長室で行われ、武田誠院長・法科大学院教授から賞状が授与された。

院友・小栗氏にとくしま芸術文化賞



小栗氏は、長年にわたりパッチワークキルト作家として、同県特産の藍染を使った伝統織物「しじら織」を用いた作品を国内外に発信。平成16年にはキルト作品として初の日展での入選(美術工芸部門)を果たし、その後も入選を重ねている。今回は、長年の活動が、同県の芸術文化の振興に特に業績が顕著であるとして受賞が決まった。

春の叙勲

4月29日付で春の叙勲が内閣府から発令された。これまで判った本学関係の受賞者は次の通り。(6月10日現在)

- 中山 修氏
- 廣井公明氏
- 瀬村浩重氏
- 瑞宝小綾章(教育功勞)
- 中山修(昭37卒・70期文、元公立高等学校長)
- 廣井公明(昭41卒・74期文、元公立高等学校長)
- 旭日双光章(土地家屋調査士功勞)▽瀬村浩重(昭41卒・74期政経、元和歌山県土地家屋調査士会副会長、瀬村建築・測量事務所代表)

本学関係者3氏が受章

なお、他の受賞者が判明した場合は、本紙616号(平成25年9月10日付)以降に紹介する。

第2次渋谷キャンパス再開の進捗状況を説明

平成25年度国学院大学若木育成会の沖縄県支部「支部の集い」が、6月9日午後1時からパシフィックホテル沖縄(那覇市)で開催された。週間予報では、悪天候が心配されたが、当日は雲が切れて沖縄の暑い日が射すほどであった。沖縄県支部の在学人数は18人。その内、出席者は7人であった。総会議事に先立ち、今回3期にわたり支部長を務めた大城博氏に対し、若木育成会から功勞の表彰状および記念品を渡した。大城氏は「身に余る光栄です」との感謝の辞を述べ、出席者から温かい拍手が送られた。

議事は大城支部長の進行で、前年度の事業・決算報告、今年度の事業計画予算案および新役員が承認され、滞りなく終了した。新支部長として砂川英昭氏が選出され、大城氏からバトンを受け継いだ。「大学との懇談」では、橋本総合企画部長から「大学の現状について」を説明し、昨年度創立

130周年記念事業が皆様の支援のおかげをもって滞りなく終了したこと、子ども支援学科の開設、第2次渋谷キャンパス再開の進捗状況などを報告した。

大学事務局からは成績表の見方、卒業までの留意点、直近の就職状況報告から今後の動向、そして就職面談や各種対策講座、奨学金制度など学生支援体制についての説明を行った。その後、引き続き行われた個人面談では、成績表を挟んで真剣な相談が行われた。

懇親会では、別会場で行われた院友会沖縄県支部総会と合同で開催された。21人の院友が加わり、一人一人自己紹介を行うなど、とても賑やかで和やかな会となった。今年度沖縄県からの本学入学者が1人であることが話題になり、2つの組織が今後への危機感を共有する機会となった。院友会沖縄県支部のさらなる支援をいただきながら、大学と一体となった広報活動の重要性を改めて認識することとなった。

(総合企画部長・橋本憲市郎)



事業計画について説明する大城支部長

インフォダイジェスト

事務局からのお知らせ

国学院大学 夏季休業

長野県北佐久郡利根町にある本学養科寮はセミナーハウス機能やバーベキュー棟も備えた本法人の学生・教職員のための厚生施設。白樺湖や養科牧場など豊かな自然に囲まれ、周辺には美術館や温泉施設も。学生・教職員は1泊2食2500円と格安(利用限度3泊4日)。院友(卒業生)・教職員は本学養科寮(神奈川県箱根町)も利用可。申し込みは、学生は学生生活課へ。院友・教職員は、人事課へ(人事課:03・5466・0145)。

0105/学生生活課:03・5466・0145)。

空室状況は本学ホームページで確認可能。

講座・学会等のご案内

祭礼絵巻にみる日本のこころ

一 国学院大学 への誘い(渋谷)

7/13(土) 7/27(土) ※7/21(日) 休館。午前10時〜午後5時(入館は午後4時30分まで)。国学院大学博物館(渋谷キャンパス学術メディアセンター地下1階)で開催。入場無料。主な展示資料は、『日本書紀』三巻本、『賀茂祭草子』、『年中行事絵巻』7/20(土) 午後1時30分〜、ミュージアムトーク(展示解説)を開催。講師は加瀬直弥本学准教授。事前申し込み不要。

9月には、新潟・松本でも開催。詳細は本学ホームページまで。お問い合わせは広報課へ(03・5466・0130)。

公開古典講座(万葉集・源氏物語)

7/24(水) 7/28(日) に渋谷キャンパス学術メディアセンター常磐松ホールで開催。『萬葉集』の時間は午前9時30分〜午後0時25分。テーマは『巻七』を讀む。講師は、辰巳正明本学文学部教授ほか。『源氏物語』の時間は、午後1時10分〜午後4時5分。テーマは『若菜下』巻(三)を讀む。講師は、針本正行本学文学部教授ほか。

伝統文化に学ぶ講座(東京)

8/4(日) 午前9時30分〜午後4時10分に渋谷キャンパス学術メディアセンター常磐松ホールで開催。

右記の受講料・内容についてお問い合わせ・申し込みはエクステンションセンターへ。(03・5466・0270)

キャリアサポート

就活スタートガイダンス⑥「夏季休暇活用編」

7/10(水) 3限・5限(いずれかに出席)。就職活動本番に向けた夏季休暇活用方法を説明。

新聞読み方講座

7/10(水) 4限。就活に役立つ『日本経済新聞』の活用方法を説明。

Uターン就職ガイダンス

7/13(土) 4限。Uターン就職を外部講師がアドバイス。マスコミジュネーション交流会

7/17(水) 午後6時30分〜午後8時30分。マスコミ業界で活躍する院友と学生との交流会。

以上、渋谷キャンパスで実施。申し込みはKISSMAPPYキャリアサポートシステムで。

その他のイベント等は、本学ホームページでご確認ください。

成績優秀者奨学生51人 入試成績優秀者奨学生4人 決定

国学院大学は、平成25年度の成績優秀者奨学生ならびに入試成績優秀者奨学生を英制度奨学生を表彰した。

成績優秀者は、文学部から21人、経済学部から9人、法学部から9人、神道文化学部から6人、人間開発学部から6人の合計51人が決まった。また、入試成績優秀者英制度奨学生は、文学部が1人、経済学部が1人、神道文化学部が1人、人間開発学部が1人の合計4人が選ばれた。

成績優秀者英制度は、前年度の学業成績を基に、特に学業優秀な学部学生を奨励するもの。入試成績優秀者英制度は、入試成績の成績上位者に奨学金



奨学生にあいさつをする赤井学長(渋谷)

を給付することによって本学への入学を促し、優秀な学生を育英することを目的としているもの。

表彰式は、文学部・経済学部・法学部・神道文化学部が6月6日午後5時から渋谷キャンパス若木タワー会議室02で、人間開発学部は同日午後1時10分からたまプラーザキャンパス第2会議室で行われた。



表彰状を手渡す新富人間開発学部長(たまプラーザ)

赤井学長は、皇典講究所設立の告諭と論語の一節を引用し、「成績だけが良い人間ではなく、魅力ある人物になれるよう研鑽を積んでほしい」と祝辞を述べた。その後、奨学生それぞれに各学部長から表彰状が授与された。

授与終了後、入学試験成績優秀者英制度奨学生の3人と成績優秀者奨学生を代表して川島義一君(史4)が謝意と今後の抱負を述べ、自身が定年退職後、学士入学して本学で考古学を学んでいることを紹介し、「1年間の頑張りが報われた。せっかく得た学びの機会を大事にして、一生学び続けたい」と喜びを語られた。

最後に、野呂健文学部長・教授があいさつし、「感謝と継続を忘れないでほしい。社会に目を開いて、大学の枠を越え、日本のリーダーになってほしい」と学生たちを激励した。

たまプラーザキャンパスの表彰式では、学長代理として、加藤季夫副学長・人間開発学部長があいさつ。その後、人間開発学部の学生に、新富康史学部長・教授から表彰状が手渡された。

開会式終了後、午前10時ごろからは、グラウンド、体育館アリーナ、柔道場、剣道場、卓球場を使い、フットサルやリレー、バレーボール、綱引きなど13競技が実施された。部会やサークルなどでチームを組んで参加した学生たちは、穏やかな晴天に恵まれた中、爽やかに汗を流していた。参加者全員には参加賞が配られるほか、各競技で入賞したチームや個人には豪華賞品が贈られるとあって、いずれの競技でも熱のこもった闘いが繰り広げられていた。

また、昼休みには吹奏楽部の演奏とドリル競技部のソングリーディングが、競技終了後には全学応援団のリーダー公開が披露され、見学した学生たちからは、温かい拍手が送られた。

また、屋休みには吹奏楽部の演奏とドリル競技部のソングリーディングが、競技終了後には全学応援団のリーダー公開が披露され、見学した学生たちからは、温かい拍手が送られた。

第52回 若木体育祭 青空の下 学生たちの笑顔開く

5月19日、たまプラーザキャンパスで第52回若木体育祭が開催され、約400人の学生が参加した。

午前9時から体育館で行われた開会式では、体育連合会顧問の紺井博則経済学部教授、佐藤長門学生部長・文学部教授、若木体育祭実行委員会委員長の植田貫己君(中文4)があいさつに立った。植田君は「スポーツは、相手に敬意を払うことが大事。フェアプレーを心掛けてほしい」と参加者に呼びかけた。

開会式終了後、午前10時ごろからは、グラウンド、体育館アリーナ、柔道場、剣道場、卓球場を使い、フットサルやリレー、バレーボール、綱引きなど13競技が実施された。部会やサークルなどでチームを組んで参加した学生たちは、穏やかな晴天に恵まれた中、爽やかに汗を流していた。参加者全員には参加賞が配られるほか、各競技で入賞したチームや個人には豪華賞品が贈られるとあって、いずれの競技でも熱のこもった闘いが繰り広げられていた。

また、昼休みには吹奏楽部の演奏とドリル競技部のソングリーディングが、競技終了後には全学応援団のリーダー公開が披露され、見学した学生たちからは、温かい拍手が送られた。

また、屋休みには吹奏楽部の演奏とドリル競技部のソングリーディングが、競技終了後には全学応援団のリーダー公開が披露され、見学した学生たちからは、温かい拍手が送られた。

また、屋休みには吹奏楽部の演奏とドリル競技部のソングリーディングが、競技終了後には全学応援団のリーダー公開が披露され、見学した学生たちからは、温かい拍手が送られた。

また、屋休みには吹奏楽部の演奏とドリル競技部のソングリーディングが、競技終了後には全学応援団のリーダー公開が披露され、見学した学生たちからは、温かい拍手が送られた。

また、屋休みには吹奏楽部の演奏とドリル競技部のソングリーディングが、競技終了後には全学応援団のリーダー公開が披露され、見学した学生たちからは、温かい拍手が送られた。

また、屋休みには吹奏楽部の演奏とドリル競技部のソングリーディングが、競技終了後には全学応援団のリーダー公開が披露され、見学した学生たちからは、温かい拍手が送られた。

また、屋休みには吹奏楽部の演奏とドリル競技部のソングリーディングが、競技終了後には全学応援団のリーダー公開が披露され、見学した学生たちからは、温かい拍手が送られた。

卓球部は、平成25年度春季関東学生卓球リーグ戦(関東学生卓球連盟主催)が、5月2日から5日まで大田区総合体育館で行われた。国学院大学卓球部は男女ともに2部に所属している。

男子は初戦で大正大学と対戦。望月穂君(経1)、平野伸幸君(神文3)、小森文俊君(初教4)の3人がシングル3ゲームで勝ったが、後が続き3-4で惜敗。その後も勝ちが続かず2勝3敗、4位であった。

女子は初戦で筑波大学と対戦。一進一退の攻防を繰り返す熱戦を制して4-1で勝利を収めた。その後も連勝を重ねて、最終戦で大

正大学と優勝・1部昇格をかけて対戦するも1-4で敗れた。4勝1敗の2位で、1部7位の日本大学との入替戦に回った。

6月9日に和光市総合体育館で行われた日本大学との1部2部入替戦では、3ゲームを先に相手に奪われるなど圧倒され、1-4で敗戦。1部昇格はかなわなかった。

また同部は男女ともに、6月27日(木)から30日(日)まで豊田市・スカイホール豊田で行われる第83回全日本大学総合卓球選手権大会・団体の部(日本学生卓球連盟主催)に出場する。

また、屋休みには吹奏楽部の演奏とドリル競技部のソングリーディングが、競技終了後には全学応援団のリーダー公開が披露され、見学した学生たちからは、温かい拍手が送られた。

硬式野球部 東都1部春季リーグ優勝争いに絡むも3位
杉浦・柿田両投手が牽引

国学院大学硬式野球部は、東都大学野球1部春季リーグ(4月8日~5月30日)で、8勝5敗・勝ち点4と健闘し3位に入った。優勝は、勝ち点で駒沢大学と共に本学と並び、勝率で上回った亜細亜大学で、4季連続。

本学は、第3週の亜細亜大学戦で勝ち点を落としたものの、それ以外は接戦をものにして着実に勝ち点を挙げた。投手陣では、リーグ戦前半の杉浦隼大君(日文4)、後半の柿田竜吾君(法4)の活躍が光った。

シーズン前半は成績が上からなかった柿田君は、杉浦君が抜けた中央大学戦1回戦に先発し、リーグ戦で

の自身初勝利を挙げた。その後の登板で、3勝を挙げ、チームの上位進出に貢献した。

投手陣では、ベストナインを春田一馬君(2塁手・2回目、史3)と水野一世君(外野手・初、健体3)が受賞した。主将で4番を打った石川良平君(健体4)を中心に厚みのある攻撃で、連打が生まれ、1試合平均3.8点と昨年の1試合平均3.2点から向上している。

シーズン終盤、亜細亜大学、駒沢大学との優勝争いでは、わずかに及ばなかった。シーズン前半は成績が上からなかった柿田君は、杉浦君が抜けた中央大学戦1回戦に先発し、リーグ戦で

の自身初勝利を挙げた。その後の登板で、3勝を挙げ、チームの上位進出に貢献した。

投手陣では、ベストナインを春田一馬君(2塁手・2回目、史3)と水野一世君(外野手・初、健体3)が受賞した。主将で4番を打った石川良平君(健体4)を中心に厚みのある攻撃で、連打が生まれ、1試合平均3.8点と昨年の1試合平均3.2点から向上している。

シーズン終盤、亜細亜大学、駒沢大学との優勝争いでは、わずかに及ばなかった。シーズン前半は成績が上からなかった柿田君は、杉浦君が抜けた中央大学戦1回戦に先発し、リーグ戦で

の自身初勝利を挙げた。その後の登板で、3勝を挙げ、チームの上位進出に貢献した。

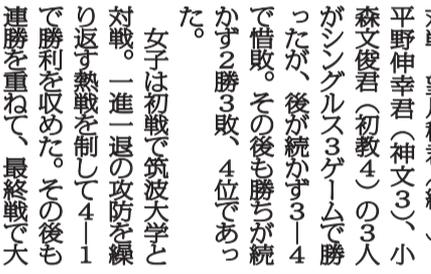
投手陣では、ベストナインを春田一馬君(2塁手・2回目、史3)と水野一世君(外野手・初、健体3)が受賞した。主将で4番を打った石川良平君(健体4)を中心に厚みのある攻撃で、連打が生まれ、1試合平均3.8点と昨年の1試合平均3.2点から向上している。

シーズン終盤、亜細亜大学、駒沢大学との優勝争いでは、わずかに及ばなかった。シーズン前半は成績が上からなかった柿田君は、杉浦君が抜けた中央大学戦1回戦に先発し、リーグ戦で

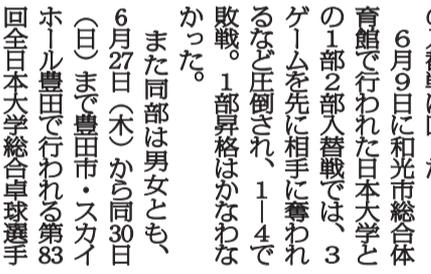
の自身初勝利を挙げた。その後の登板で、3勝を挙げ、チームの上位進出に貢献した。



筑波大戦の住吉(右)・小山ペア



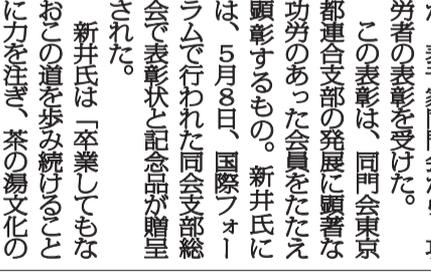
亜細亜大戦2回戦に先発した杉浦君



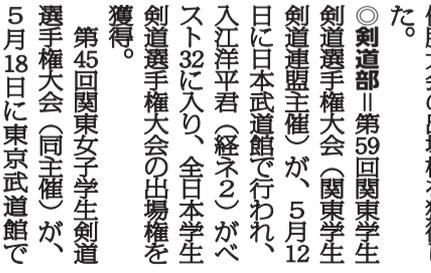
表千家茶の湯同好会



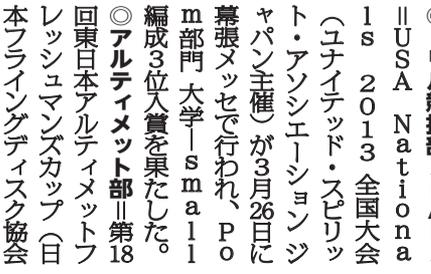
表千家茶の湯同好会



表千家茶の湯同好会



表千家茶の湯同好会



表千家茶の湯同好会

創部51年目 逆境を乗り越え、新しい部の歴史を

昨年11月24日、国学院大学体育連合会水泳部の創部50周年記念式典が院友会館で行われた(写真)。式典には、現役部員や部長、顧問、監督、コーチのほか、遠方からもOBOGが多く参加し、盛大な会となった。式典では、部員による平成24年度関東学生選手権の大会結果報告、新幹部紹介などが行われたほか、OBOGたちが創部のきっかけや現役時代の出来事を語り、思い出話に花が咲いた。

創部から50年、水泳部は日本水泳連盟加盟校4部中4部に所属して、これまで3部に昇格したことはない。しかし、昨年の関東学生選手権では、ようやく3部昇格が見えてきた。2位以上が3部昇格となるため昇格には一歩及ばなかったが、部員が少なく選手層が薄い中で他校と競い合うことができ、所属する4部で3位という過去最高の成績となった。今年度、新入部員を迎え、部員数は35人となった。昨年課題であった選手層に厚みが出て、悲願の昇格はそう遠いものではないと感じている。

私たちは、昇格に向けて日々練習に励んでいるが、国学院大学にはプールがない。東京都内、神奈川県内の市民プールを中心に、部員が自分たちで練習場所を確保し活動をしている。そのような充実

しているとはいえない練習環境の水泳部でも、昨年の関東学生選手権で他校としてのぎを削ることができたのは、部員一人一人の練習に対する意識の高さがあったからだと思う。毎日練習ができないからこそ、1回1回の練習に集中し、足りない分は自主練習で補う。50年間、こうして水泳部の歴史を築けてきたのは、苦勞しながらも代々部員同士が助け合い、部長、顧問、監督、コーチ、先輩方とともに真摯に水泳に打ち込んできた成果である。

半世紀の歴史を糧に、私たちが新しい時代を切り開いていくためには、まずは今年8月に行われる関東学生選手権で結果を残すことが第一歩だ。そのためにも学内にプールがないハンデを乗り越えて、部員一人一人が練習に対する意識を高め、51年目悲願の“4部優勝”、そして“3部への昇格”を目指していきたい。

川原 瑠衣(健体3)



国学院大学水泳部創部50周年記念式典

ソフトテニス部
春季リーグ戦の結果
ソフトテニス部が所属する首都学生ソフトテニス春季リーグ戦(首都学生ソフトテニス連盟主催)が4月21日に女子が28日に男子が

表千家茶の湯同好会
指導者・新井氏が表彰
国学院大学表千家茶の湯同好会で、25年にわたって指導にあたってきた新井さ

学生団体
個人の成績
柔道部 平成25年度東京学生柔道優勝大会(東京学生柔道連盟主催)が、5月26日に日本武道館で行われ、ベスト8の結果で、6月22日(土)・23日(日)に日本武道館で行われる平

表千家茶の湯同好会
指導者・新井氏が表彰
国学院大学表千家茶の湯同好会で、25年にわたって指導にあたってきた新井さ

表千家茶の湯同好会
指導者・新井氏が表彰
国学院大学表千家茶の湯同好会で、25年にわたって指導にあたってきた新井さ